

総合市民図書館2010秋の読書週間「映像と講演会のつどい」



講師 川又 昂氏

【川又 昂氏 プロフィール】

1926年生まれ。1944年、日本映画学校撮影科を卒業後、松竹大船撮影所撮影部に入社。「長屋紳士録」から「彼岸花」まで9本の小津安二郎作品に撮影助手として就く。1959年撮影監督、いわゆる「松竹ヌーヴェル・ヴァーグ」を支える重要な撮影監督となる。また、松本清張原作のサスペンス映画のシリーズなど、計60本の野村芳太郎監督作品を手掛けている。

「シナリオというのは活字だ。その活字に情緒をつけるのがカメラマンの仕事だよ」 撮影助手時代に薫陶を受けた名匠・小津安二郎監督の言葉。映画「砂の器」では、原作でわずか数行の父子の放浪シーンが圧倒的な迫力と感動で画面に再現され、観客は感涙にむせびました。
映画「砂の器」の撮影エピソードを皮切りに、撮影監督・川又 昂さんの映画人生をうかがいます。

講演内容



「わたしの映画人生 撮影監督・川又 昂の人と作品」
映画「砂の器」の撮影エピソードを皮切りに

☆日時 2010年10月31日(日)

- *第1部 市民映像上映 12時～12時30分
- *第2部 映画「砂の器」上映 12時30分～午後2時53分
- *第3部 川又 昂氏講演会 午後3時～4時30分

☆会場 総合市民図書館 2階 視聴覚ホール

☆定員 80名 当日直接会場へ

☆協力 NPO 法人 湘南市民メディアネットワーク

映画「砂の器」(松竹映画 1974年製作) 作品紹介

監督 野村芳太郎 脚本 橋本忍 山田洋次

原作 松本清張 撮影 川又 昂

出演 丹波哲郎、森田健作、加藤剛、加藤嘉 ほか

《内容》殺人事件を捜査する刑事の執念と、暗い過去を背負う青年の宿命を描いた名作。交響曲「宿命」が流れる回想シーンは、四季折々の映像と相まって、たぐいまれな感動を呼び起こします。

入場無料



～ 映画には夢を実現できる面白さがある ～
日本映画撮影監督協会名誉会員 川又 昂氏

～山田洋次監督が選ぶ、川又 昂氏撮影作品ベスト7～
*11月に上映予定です。

| | | | |
|-------|---------|-----------|--|
| 1960年 | 大島渚監督 | 『青春残酷物語』 | |
| 1961年 | 野村芳太郎監督 | 『ゼロの焦点』 | *松本清張原作 |
| 1963年 | 野村芳太郎監督 | 『拝啓天皇陛下様』 | |
| 1974年 | 野村芳太郎監督 | 『砂の器』 | *松本清張原作 |
| 1975年 | 野村芳太郎監督 | 『昭和枯れすすき』 | |
| 1978年 | 野村芳太郎監督 | 『事件』 | *日本アカデミー賞最優秀技術賞・毎日映画コンクール撮影賞受賞 |
| 1989年 | 今村昌平監督 | 『黒い雨』 | *日本アカデミー最優秀撮影賞・日本映画技術賞 *カンヌ映画祭高等技術院大賞受賞 |

～川又 昂氏撮影作品（抜粋）・受賞歴～

| | | | |
|------------|---------|----------------|---------------------------------------|
| 1949～1958年 | 小津安二郎監督 | 長屋紳士録他8本 | 撮影助手 |
| 1959年 | 野村芳太郎監督 | 『どんと行こうぜ』 | 撮影監督 |
| 1960年 | 野村芳太郎監督 | 『最後の切札』 | *日本映画撮影監督協会新人賞・三浦賞受賞 |
| 1961年 | 野村芳太郎監督 | 『ゼロの焦点』『背徳のメス』 | |
| 1962年 | 野村芳太郎監督 | 『東京湾』 | *NHK映画祭特別賞受賞 |
| 1963年 | 野村芳太郎監督 | 『拝啓天皇陛下様』 | |
| 1964年 | 野村芳太郎監督 | 『五瓣の椿』 | *日本映画記者会賞受賞 |
| 1966年 | 野村芳太郎監督 | 『暖流』 | |
| 1967年 | 野村芳太郎監督 | 『女の一生』 | |
| 1968年 | 野村芳太郎監督 | 『白昼堂々』 | |
| 1970年 | 野村芳太郎監督 | 『影の車』 | *日本映画技術賞・日本映画ペンクラブ賞受賞 |
| 1974年 | 野村芳太郎監督 | 『砂の器』 | *日本映画技術賞・富士フィルム賞受賞 |
| 1975年 | 野村芳太郎監督 | 『昭和枯れすすき』 | |
| 1977年 | 野村芳太郎監督 | 『ハッ墓村』 | |
| 1978年 | 野村芳太郎監督 | 『事件』『鬼畜』 | *日本アカデミー賞最優秀技術賞・毎日映画コンクール撮影賞受賞 |
| 1979年 | 野村芳太郎監督 | 『配達されない三通の手紙』 | *日本アカデミー賞優秀撮影賞受賞 |
| 1980年 | 野村芳太郎監督 | 『わるいやつら』『震える舌』 | *日本アカデミー賞優秀撮影賞受賞 |
| 1982年 | 深作欣二監督 | 『道頓堀川』 | |
| | 野村芳太郎監督 | 『疑惑』 | *日本アカデミー賞優秀撮影賞受賞 |
| 1983年 | 野村芳太郎監督 | 『迷走地図』 | |
| 1985年 | 野村芳太郎監督 | 『危険な女たち』 | |
| 1989年 | 今村昌平監督 | 『黒い雨』 | *日本アカデミー賞最優秀撮影賞受賞 *カンヌ映画祭高等技術院大賞受賞 |
| 1992年 | 吉田剛監督 | 『復活の朝』 | |
| 1993年 | 田中康義監督 | 『小津と語る』 | *日本映画批評家大賞特別賞受賞 |

* 日本大学芸術学部映画学科講師を勤める。紫綬褒章、
日本映画批評家大賞功労賞など数々の賞を受賞。
現在、本鵠沼在住

《参考資料》

*『人は大切なことも忘れてしまうから
—松竹大船撮影所物語—』

山田太一ほか編著。マガジンハウス。778.2 辻・総

*『思ひ出55話松竹大船撮影所』集英社 778.2 辻・総

*『撮影監督』小野民樹著 キネマ旬報社。778.2 総



原作者 松本清張氏と川又 昂氏